

令和6年度

企業局運営プログラム

令和6年8月
企業局

令和6年度 企業局施策体系

I 第4次山形県総合発展計画の推進

【 】：第4次山形県総合発展計画実施計画の施策番号

1 県民が安全安心を実感し、総活躍できる社会づくり【4】

- (1) 大規模災害への対応など危機管理機能の充実強化【4-1】
 - ① 災害に強い強靱な県土づくり

2 未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用【5】

- (2) 地域の豊かな自然と地球の環境を守る持続可能な地域づくり【5-3】
 - ② 再生可能エネルギーの導入拡大
- (3) 持続可能で効率的な社会資本の維持・管理の推進【5-5】
 - ③ 社会システムを支える多様な主体との連携・協働

令和6年度 企業局 主要事業

I 第4次山形県総合発展計画の推進

1 県民が安全安心を実感し、総活躍できる社会づくり【4】

(1) 大規模災害への対応など危機管理機能の充実強化【4-1】



施策の推進方向と主な取組み

① 災害に強い強靱な県土づくり

【令和6年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<防災拠点となる施設やライフライン等の対策強化>

○ 送水管など水道施設の耐震化の推進

(課題)

- ・大規模地震が発生した場合においても、工業用水の安定した供給を行うため、耐震性能を持った施設への更新が必要

(対応)

- ・「水道施設耐震化計画（第3期）」に基づき、酒田工業用水道の送水管について、耐震化工事を実施

【令和6年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
工業用水道耐震 化事業費	6,000 (300)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・酒田工業用水道圧送管の耐震化工事 に係る工事費の積算	11
計	6,000 (300)			

(2) 地域の豊かな自然と地球の環境を守る持続可能な地域づくり【5-3】



施策の推進方向と主な取組み

② 再生可能エネルギーの導入拡大

【令和6年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

＜再生可能エネルギー開発の拡大＞

○ 砂防ダム等を活用した小水力発電の導入に向けた取組みの推進
(課題)

- ・ 資材価格の高騰等により、新規水力開発地点の事業採算性を確保することが厳しい状況にあることから、事業費を削減する方策について検討が必要
- ・ 令和4年度に実施した丹南地点（米沢市）の基本設計において、酸性水質による設備腐蝕の可能性が指摘されたことから、河川水質の調査が必要

(対応)

- ・ 事業費を削減するため、より低廉な設備の導入等について検討を実施
- ・ 丹南地点（米沢市）において年間を通じた河川水質の調査を実施し、腐食対策の必要性を確認したうえで事業化の検討を実施

【令和6年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
中小水力発電等新規電源開発事業費	631 (4,924)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 砂防堰堤を利用した小水力発電の可能性調査（丹南地点）	7
計	631 (4,924)			

(3) 持続可能で効率的な社会資本の維持・管理の推進【5-5】



施策の推進方向と主な取組み

③ 社会システムを支える多様な主体との連携・協働

【令和6年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p><県・市町村等の連携推進></p> <p>○ 県内水道事業者等の連携による経営基盤の強化 (課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厳しさを増す水道事業の経営環境に対応し、県民に安定的に水道水を供給するため、県内水道事業者の経営基盤強化が必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「山形県水道広域化推進プラン」を踏まえ、県内水道事業者等と連携した取組みを推進 ⇒米沢市への給水量拡大に伴う送水管布設等工事の実施 ⇒水道用水供給事業者として「庄内圏域水道基盤強化計画」の策定に参画 <p>○ 企業局が有する専門的知見・技術を活用した市町村水道事業担当人材の育成支援 (課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村の水道事業担当人材の育成のため、企業局が有する専門的知見や技術を活用した支援が必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「水道経営スクール」のカリキュラムを市町村のニーズを踏まえて充実し、市町村水道事業担当職員の専門的知識や技術力の向上等を促進 	
---	--

【令和6年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
置賜広域水道 米沢赤芝線整備 事業費	380,916 (287,232)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・米沢市への給水量拡大に伴う送水管 布設等工事の実施	9
市町村専門職員 育成支援事業費	320 (290)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・市町村の水道事業担当職員等を対象 とした専門研修の実施	9
計	381,236 (287,522)			